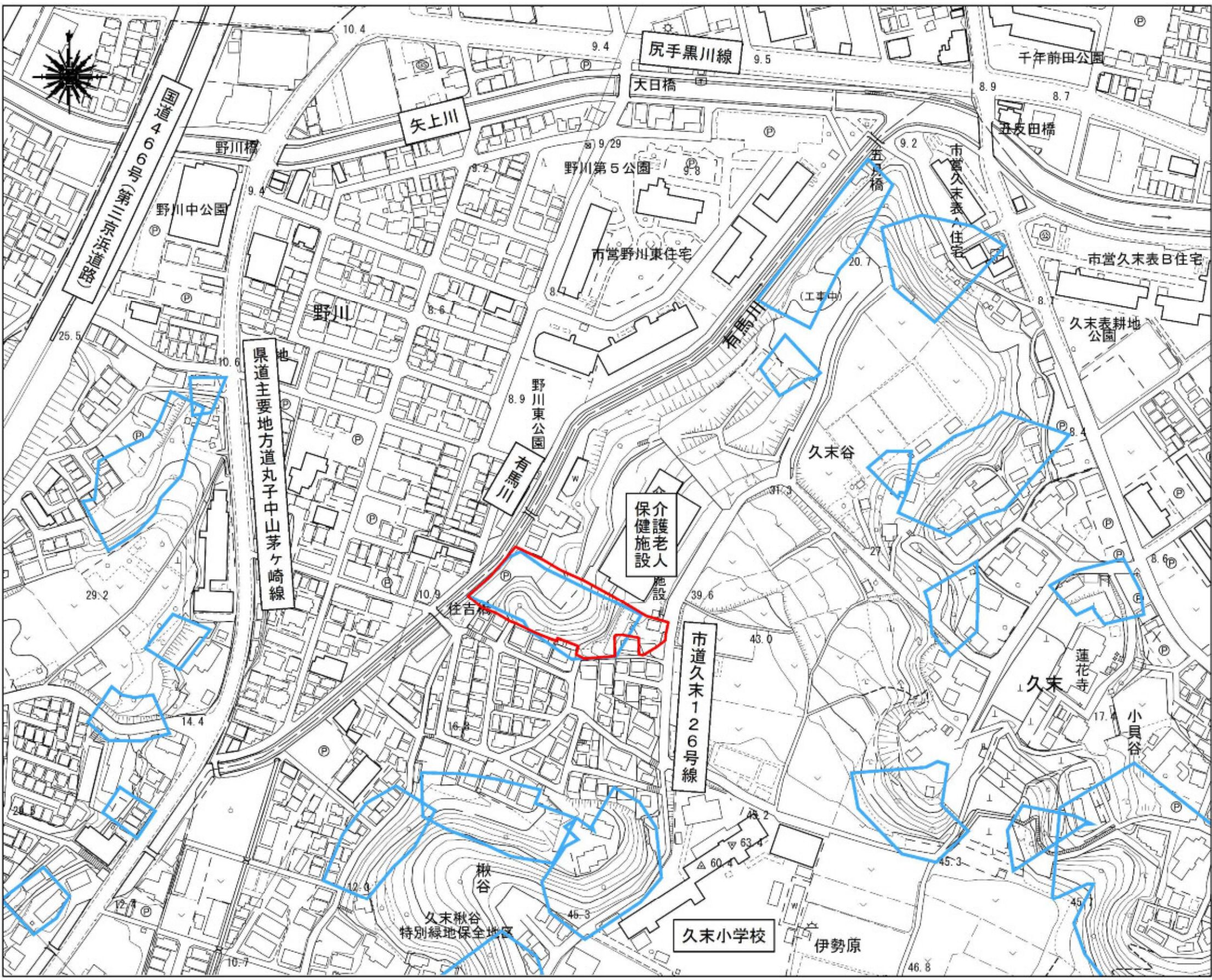


まちづくり委員会資料

陳情の審査

陳情第122号 高津区久末字表山700番1ほかの急傾斜地に
おいて平成29年10月23日に発生した
崩落事故の善後策に関する陳情

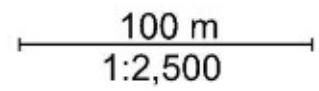
- 資料1 案内図
- 資料2 対象地の概要
- 資料3 災害当時の状況
- 資料4 土地利用状況の変遷
- 資料5 現地の状況
- 資料6 復旧工事までの期間の防災措置等
- 資料7 復旧計画平面図
- 資料8 復旧計画断面図



陳情 第122号

高津区久末字表山700番1ほかの急傾斜地において平成29年10月23日に発生した崩落事故の善後策に関する陳情

案内図



対象地の概要

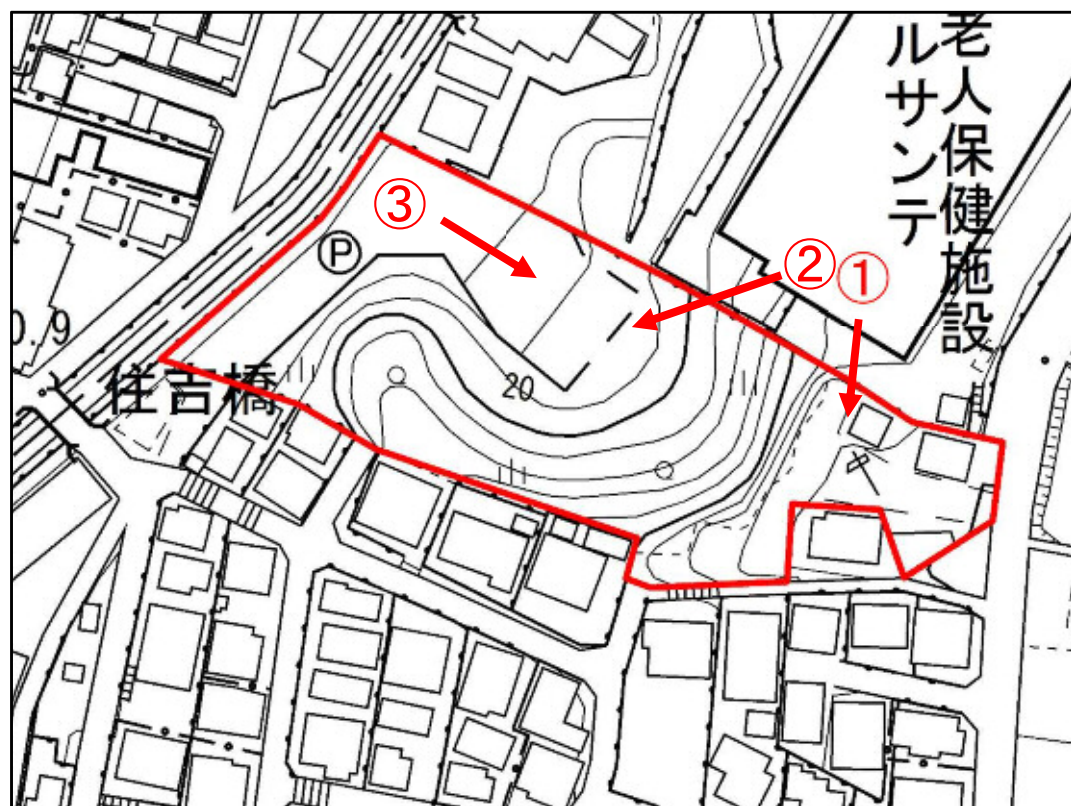
- 1 物件所在：川崎市高津区久末字表山700番1ほか6筆
- 2 公簿面積：4,134㎡（実測面積：3,857.07㎡）
- 3 地域地区等：宅地造成工事規制区域、土砂災害警戒区域、市街化調整区域
- 4 土地の経緯：平成 7年 7月 3日：前所有者が対象地を取得
同 10月 4日：対象地西側の一部（789.05㎡）
宅地造成等規制法に基づく許可
平成 8年10月29日：宅地造成工事の検査済証交付

平成14年頃：対象地について近隣より相談があり、市
が現地確認

平成21年12月22日：対象地の大部分が土砂災害警戒区域
に指定

平成29年10月23日：午前1時20分頃、がけ崩れ発生
同 10月23日以降：崩れた土砂の撤去、二次災害対策開始
同 10月30日：復旧計画について施工業者が市へ相談
同 12月13日：現所有者が対象地を取得
平成30年 2月以降：復旧工事までの期間の防災措置等を追加
：復旧計画について現所有者が市へ相談
同 7月27日：まちづくり委員会現地視察
同 9月20日：宅地造成等規制法に基づく許可
同 9月25日：現所有者自らが工事施行者となり工事着手
平成31年 7月 1日：工事完了予定

災害当時の状況



②



平成29年10月24日撮影

①




平成29年10月24日撮影

③

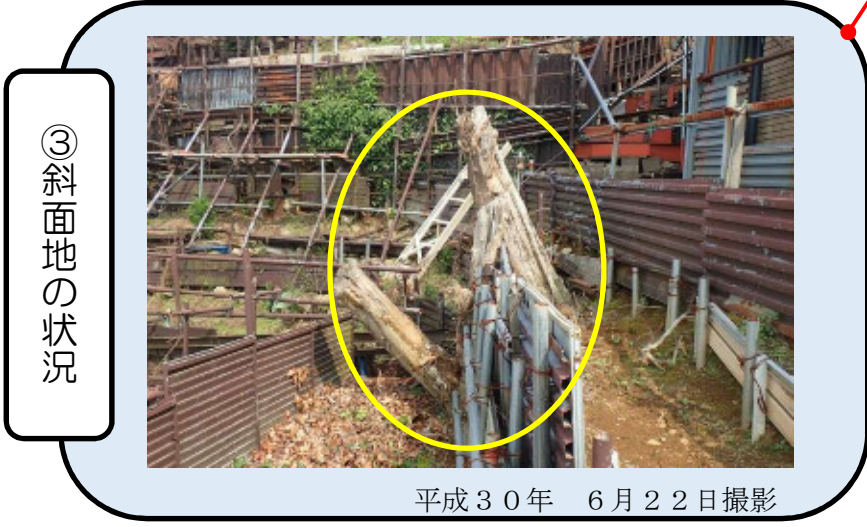
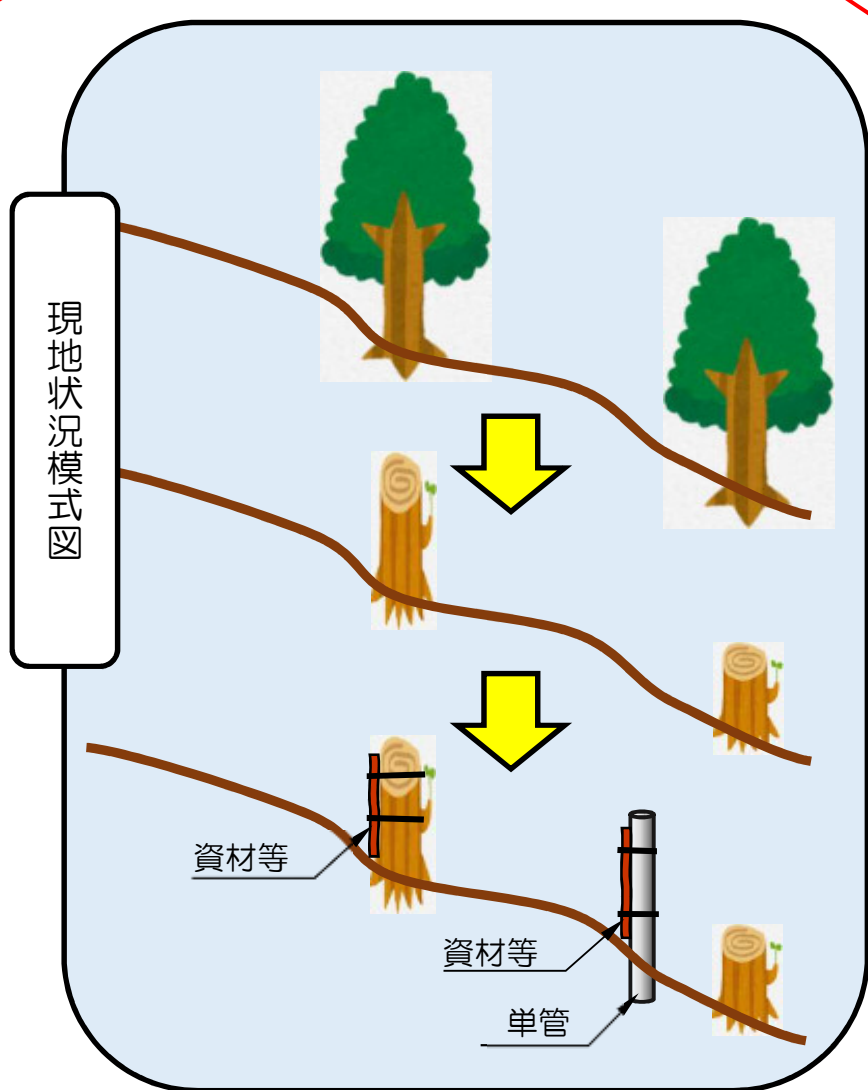
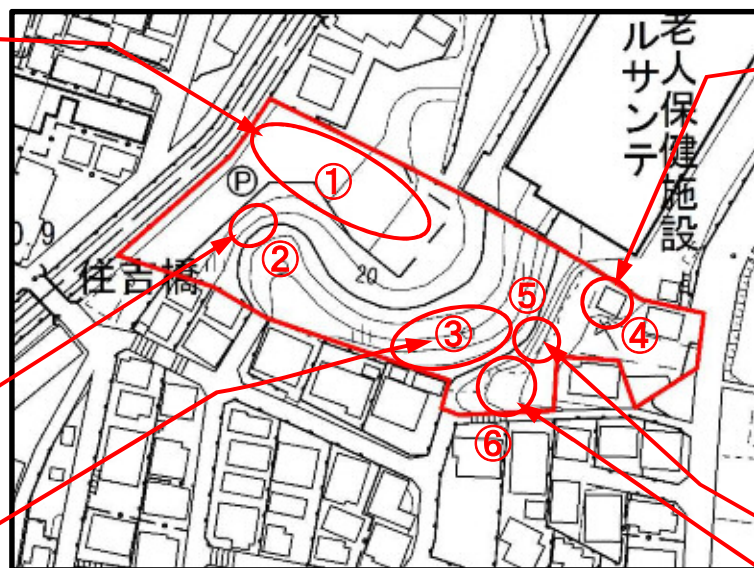


平成29年10月25日撮影

土地利用状況の変遷(全て1月撮影)

<p>平成 8 年</p> 	<p>(出典:平成 7 年度川崎市航空写真)</p>	<p>平成 1 5 年</p> 	<p>①斜面地の下部で樹木の伐採開始 ②南東部に構造物を設置 ③介護老人保健施設の造成工事中</p> <p>(出典:平成 14 年度川崎市航空写真)</p>
<p>平成 9 年</p> 	<p>・駐車場利用開始</p> <p>(出典:平成 8 年度川崎市航空写真)</p>	<p>平成 2 2 年</p> 	<p>・斜面地の上部で樹木の伐採開始</p> <p>(出典:平成 21 年度川崎市航空写真)</p>
<p>平成 1 1 年</p> 	<p>・資材置場法肩に構造物設置</p> <p>(出典:平成 10 年度川崎市航空写真)</p>	<p>平成 2 9 年</p> 	<p>・がけ崩れ前の状況</p> <p>(出典:平成 28 年度川崎市航空写真)</p>

現地の状況



復旧工事までの期間の防災措置等

①土砂、資材の撤去、大型土のう積み



平成29年10月30日撮影

③斜面上端部への遮水シート張り

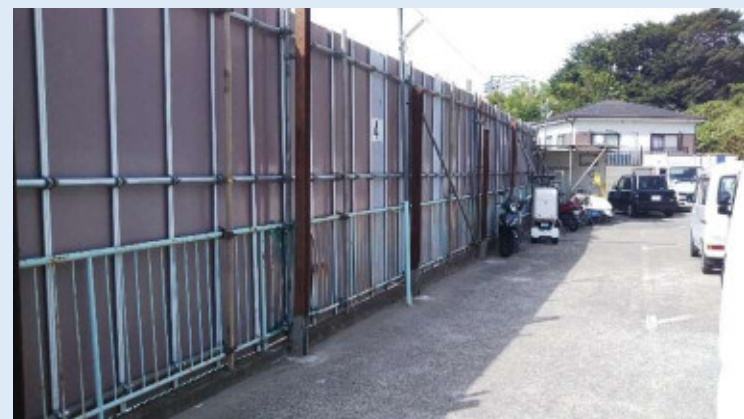


平成30年5月25日撮影



(出典：平成29年度川崎市航空写真、平成30年1月撮影)

②鋼板塀



平成30年5月25日撮影

④地元要望による柵の撤去

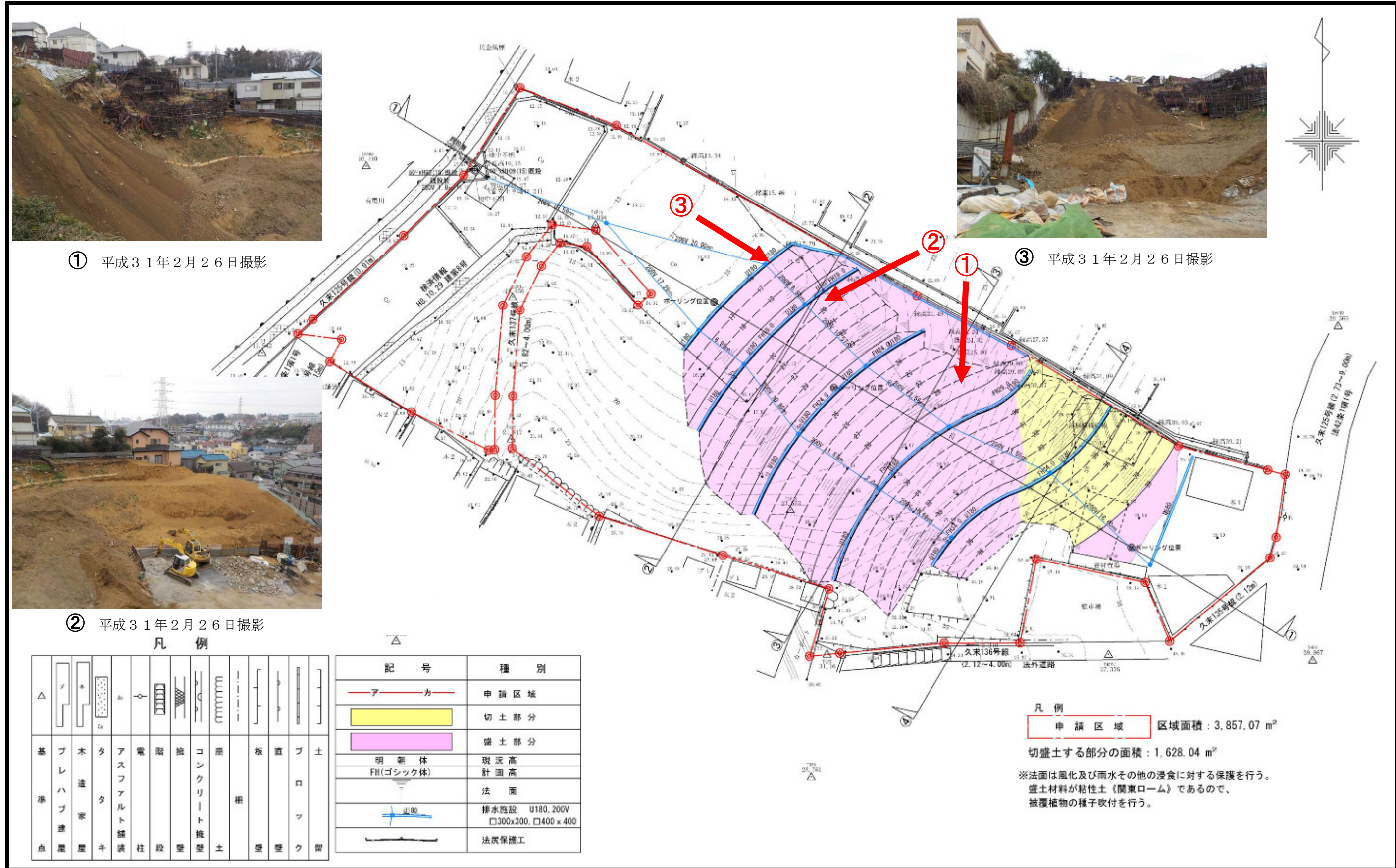


平成30年6月8日撮影

その他

降雨時のパトロール等

復旧計画平面図



① 平成31年2月26日撮影

③ 平成31年2月26日撮影

② 平成31年2月26日撮影

凡例

△	木	タ	電	障	防	コン	冊	板	直	ブ	土
基礎	木造	タ	電	障	防	コン	冊	板	直	ブ	土
点	屋	屋	柱	段	壁	土	土	壁	壁	ク	留

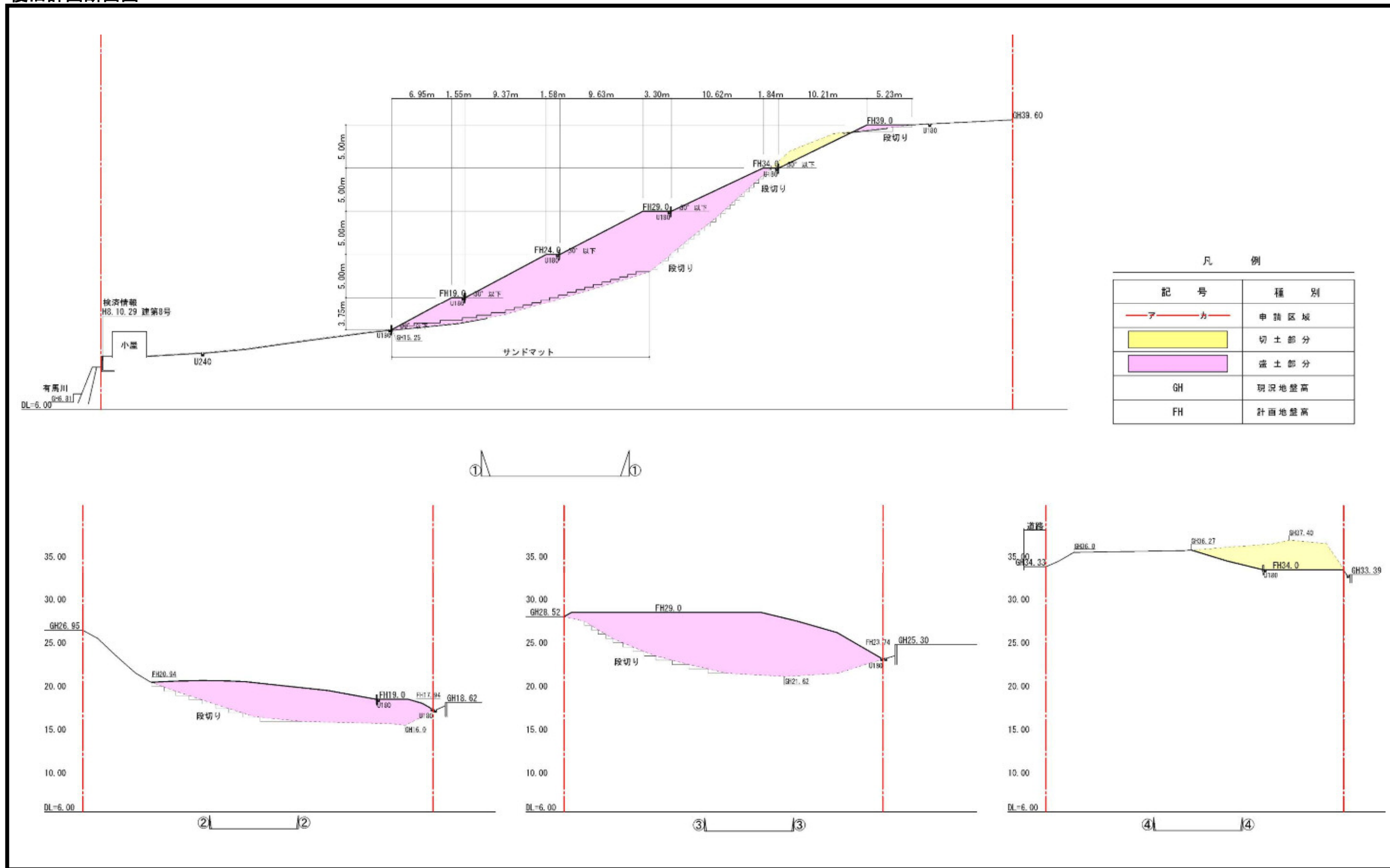
記号	種別
ア	申請区域
黄	切土部分
紫	盛土部分
明	現況高
青	計画高
法	法面
排水	排水施設 U180, 200V □300x300, □400x400
法	法面保護工

凡例
申請区域 区域面積: 3,857.07 m²

切盛土する部分の面積: 1,628.04 m²

※法面は風化及び雨水その他の浸食に対する保護を行う。
盛土材料が粘性土『関東ローム』であるので、
被覆植物の種子吹付けを行う。

復旧計画断面図



① ————— ①

